



# 栃の木からの手紙

2015年 7月号



アカシヤの花が沢山咲いた6月。例年より早く(5月31日)にやって来た養蜂家。夏至を過ぎた農村地帯では、大地にみどりが溢れ目にも心にも優しい風景になっています。

蝦夷梅雨気味の6月下旬カッコウの鳴き声の下火になった頃、演習林の中からももの哀しげな不思議な鳴き声が聞こえる様になった。電子楽器「テルミン」で演奏している様な感じで「アーオーオアオ」と鳴いている。そう、アオバトです。

気候等の環境変動の現れなのか、アオバトの鳴き声を聞く様になったのはこの1・2年の事。

今月は、満月が2回あります。

2日：半夏生 : 満月 旧 5月 17日

7日：小暑

11日：びほろ瑞泉郷 餅つき

MOA美幌センター 10時から12時頃まで

16日：新月 旧 6月 1日

23日：大暑

26日：家庭菜園視察

美幌・つべつの家庭菜園 10時から12時頃まで

27日：満月 旧 6月 16日

6月12日まち育出前講座～「認知症サポーター養成講座」を受講しました。(報告書を参照)

6月18日 「講談三昧と講演を楽しむ夕べ」に参加しました。講談というと神田山陽さんがこの地域では有名ですが、今回は、全国に80人程しかいない講談師の中から宝井琴柑さんが来町。家庭菜園等に携わる方は、機械等で大地を耕し作物を育てますが、講談師は「舌耕」と言いまして、舌で人の心を耕して人を育てる仕事をする貴重な存在だそうです。(講演者久世氏の許可を得て、参考資料を添付しました。)

今月は、つべつ会と協同で次の行事を行いますので、早めに参加申し込みお願いいたします。

7月11日(土) MOA美幌センターで餅つき体験を開催します。

7月26日(日) 家庭菜園視察を行います。美幌と津別の

家庭菜園を3, 4軒視察する予定です。

7月 文月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

